

## 第71回通常総会 大阪電業協会会長挨拶

第71回通常総会の開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、会員の皆さまにおかれましては、お忙しい中、本総会にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

日頃は、本会の活動に多大なご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

日本経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化、円安、また価格転嫁が進む中で、企業収益に改善の動きも見られます。

建設業界におきましても、企業の旺盛な設備投資を追い風に、建設需要は堅調に推移しており、好調な受注環境と言えます。

そして、いよいよ来年4月に開幕を迎える大阪・関西万博の施工も本格化して参ります。電気設備工事に携わる各社が、これまでの経験やノウハウ、技術を活かすところで、万博成功の一翼を担いたいとも思っているところです。

また、一方では4月から始まった時間外労働の上限規制適用、「働き方改革」といった課題にも、しっかりと取り組むことが必須となっています。

この課題については、これまで業界をあげて、長時間労働を是正するため、労働環境の改善や生産性の向上等、働き方改革を推進する様々な取り組みを行ってきました。

昨年度から、工事の受注に際して、発注者等に対して「4週8閉所の実現」、「適正工期の順守」、「仕様の早期決定」の申入れも行っています。

会員企業の皆さまにおかれましても、働き方改革が全ての工事関係者の理解と協力のもとに定着するよう、引続きご尽力いただきますようお願いいたします。

これらの取り組みは、将来を担う若い働き手が「やりがい・働きがい」を感じ、「誇り」を持って働ける職場環境の整備に繋がり、ひいては若手入職者の増加や定着に繋がる活動でもあります。会員企業の皆さまと手を携え、積極的な活動を推進していきたいと考えています。

そして当協会では、「業界の健全な進歩発展を図る」という目的のもと、技術・技能の向上を中心とした人材育成事業にも注力しています。

なかでも青年部会においては、ボランティア活動を中心とした若年従業員の成長を促進する活動を行い、

また、中小部会においては、中小会員企業が抱える課題解消に向けた参加型の活動を行うなど、会員の皆さまにとって有意義な活動を展開して参りました。そして、主体とする入職促進事業における活動においては、担い手不足、技術者の高齢化といった課題解決に向け、着実に成果も上がっています。

今後も、会員の皆さまが必要とする事業活動に積極的に取り組んで参りたいと思います。引き続き、本会事業活動へのご支援・ご協力をお願い致します。

最後になりますが、大阪電業協会 会員各社のご隆盛、そして本日ご出席の皆さまのご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、通常総会開会のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

以上